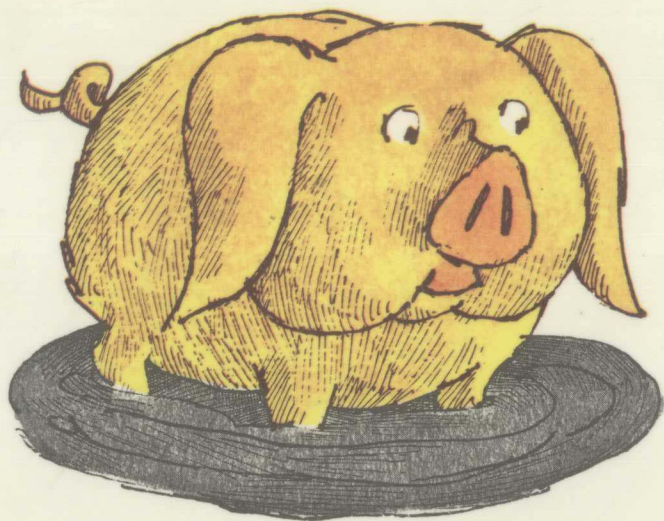
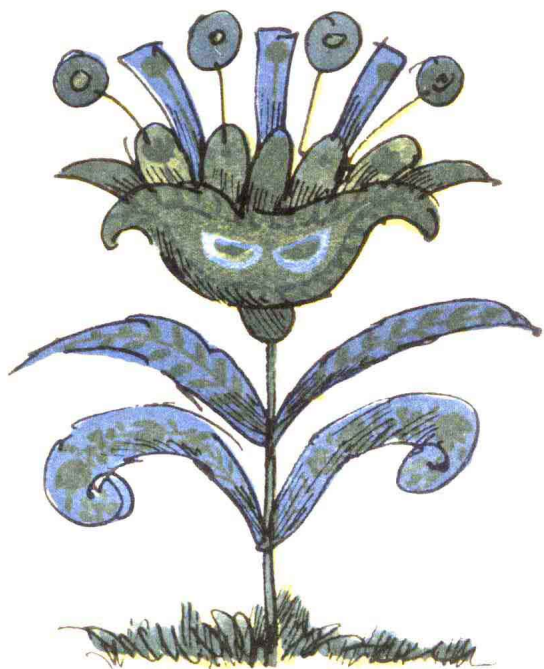


どろんこ こぶた



アーノルド・ローベル 作
岸田衿子 訳

文化出版局 ミゼスこどもの本



おわり

どろんこ こぶた

作 アーノルド・ローベル／訳 岸田 衿子

1971年11月5日第1刷発行

2000年6月1日 第124刷発行

発行所 文化出版局

〒151-8524 東京都渋谷区代々木3丁目22番1号

電話 03(3299)2480(編集直通) 03(3299)2542(販売直通)

印刷 文化カラー印刷／製本 大口製本

万一乱丁落丁がありましたらお取替えいたします。

お近くに書店がない場合、☎0120-463-464
読者専用注文センターへ
ホームページ <http://books.bunka.ac.jp/>

NDC726 64p 21.0×14.5cm

どろんこ こぶた

アーノルド・ローベル 作

岸田衿子 訳



文化出版局

SMALL PIG by Arnold Lobel

Copyright © 1969 by Arnold Lobel.

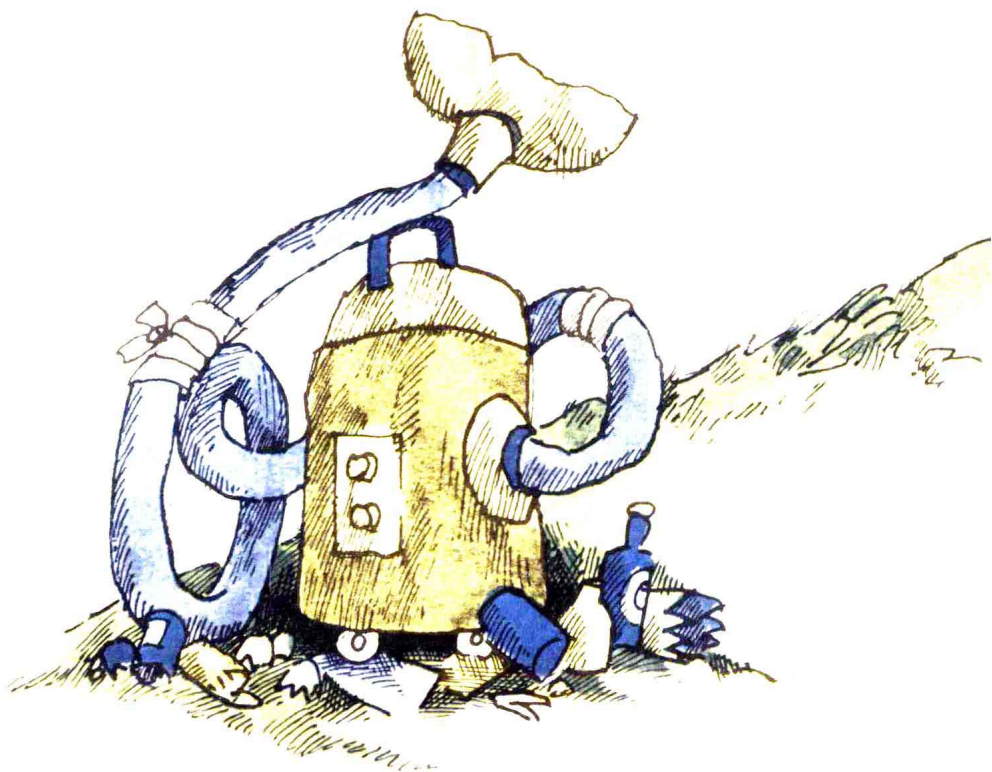
All rights reserved.

Originally published by Harper & Row,
Publishers, New York.

Copyrighted and published in Japan

by Bunka Publishing Bureau.

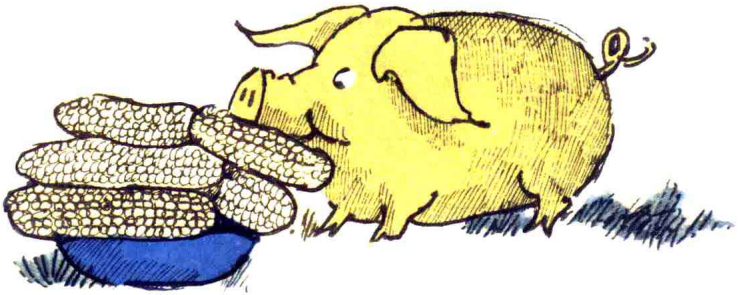
by arrangements with Harper & Row Publishers.



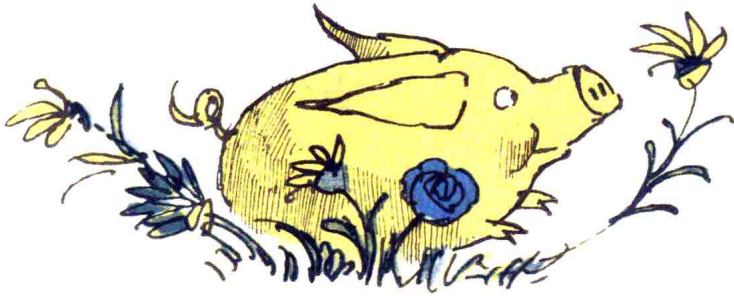




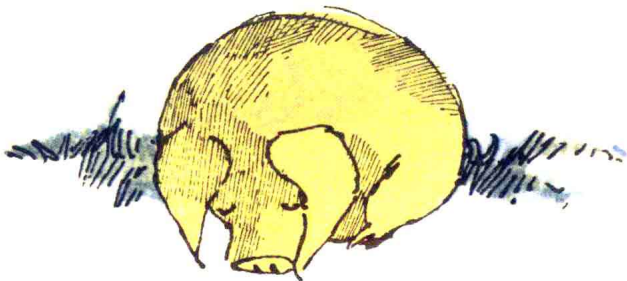
こぶたは、
おひやくしょうさんの うちの、
ぶたごやに すんで いました。



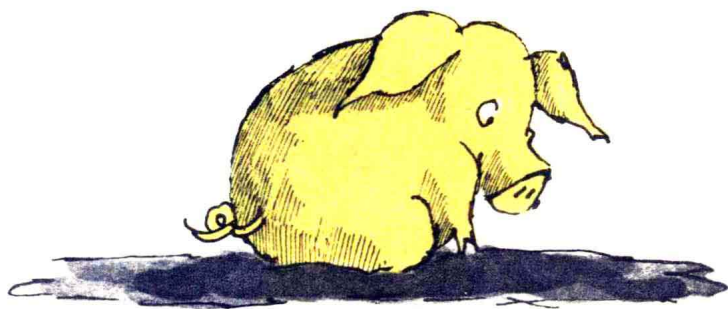
こぶたは、たべるのが だいすき、



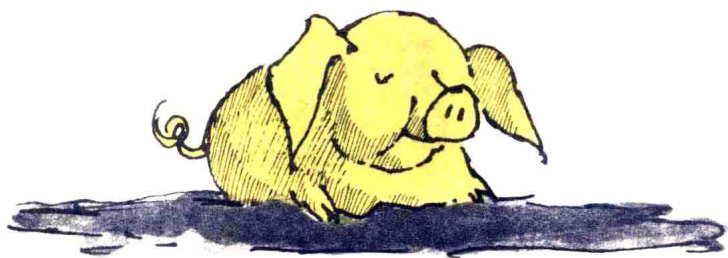
うらにわを かけまわるのも
だいすき、



ねむる ことも、だいすきでした。



でも、なによりも なによりも
すきなのは、



やわらかーい どろんこの なかに、



すわったまま、しずんで ゆく ことでした。



おひやくしょうの
おじさんと おばさんは、
とても こぶたを
かわいがって いました。
「せかいじゅうで、
いちばん かわいい
こぶただもんなあ。」



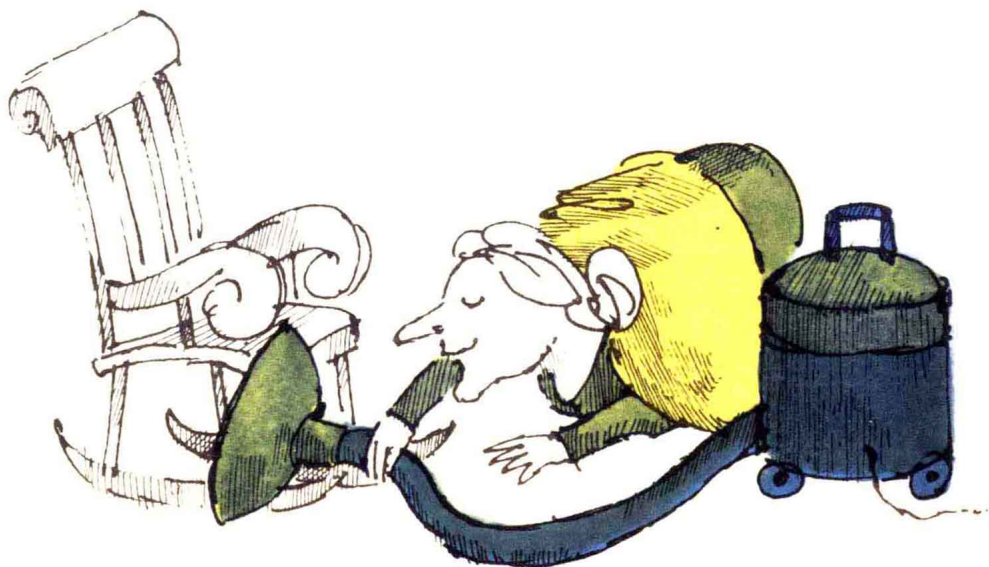


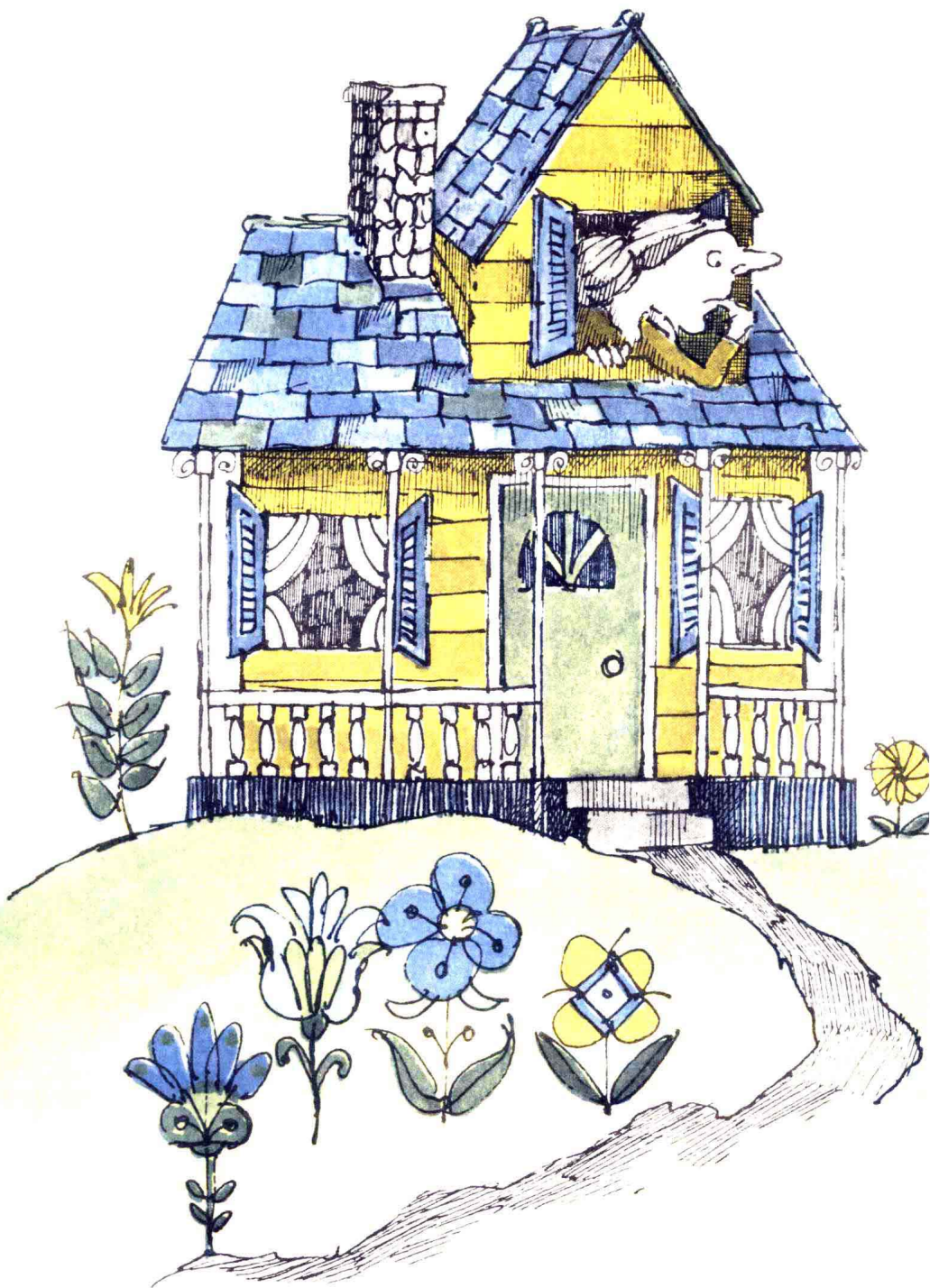
あるあさ、おばさんが いいました。

「きょうは、おおそうじを しなくちゃ。」



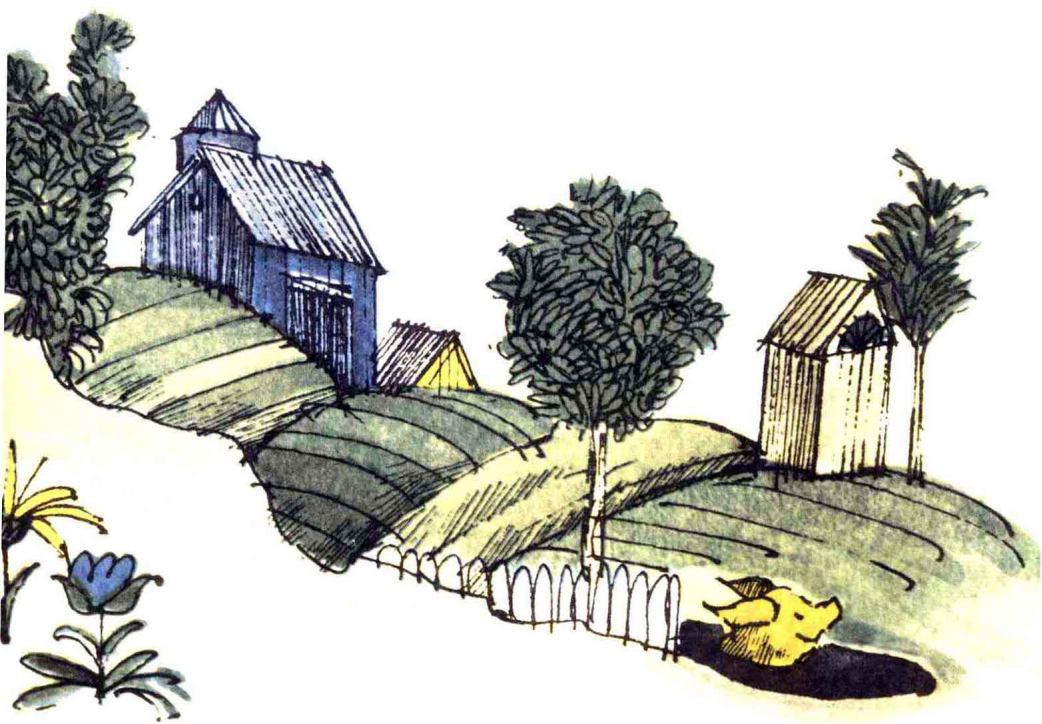
まず、にかいの おおそうじ。
それから、したの おおそうじ。





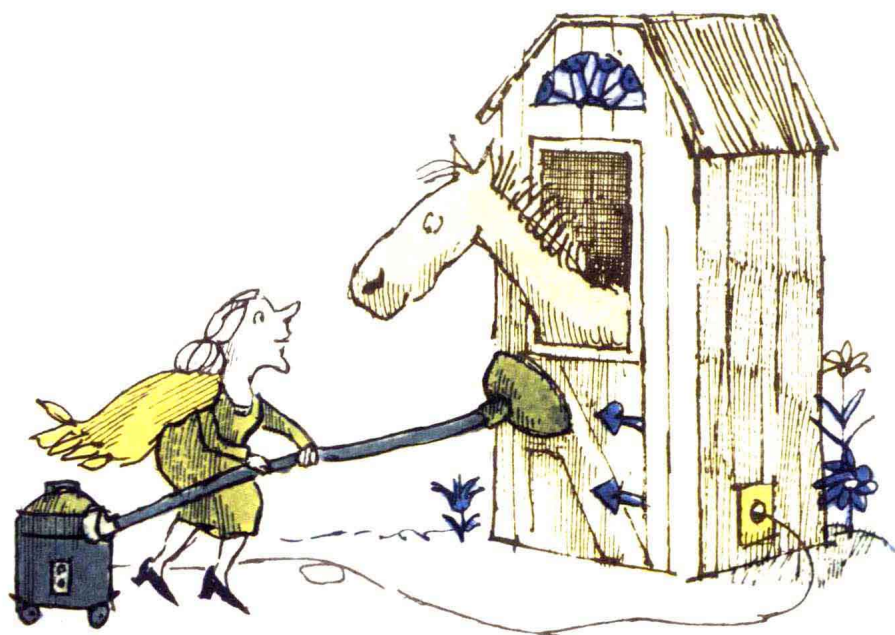
「さあ、これで、うちじゅう
すっきり きれいに なった。」
おばさんは いいました。

「だけど、そとが とっても きたない。
どれどれ、そとも おおそうじ して こよう。」





おばさんは、うしごやを きれいにして、
それから、うまごやも おおそうじ。





つぎに、とりごやも おおそうじ。